

(文化財詳細情報画面)

※ 画面は一例です。非公開のものなど、文化財によっては情報が入っていない場合もありますので、ご了承ください。

仁風閣


(じんふうかく・zinpukaku)

↓文化財の説明

もどる

[仁風閣の写真]

↑写真のキャプション



仁風閣は、明治40年(1907)、皇太子の山陰道行啓の宿舎として、旧鳥取藩主池田仲博によって建築された。設計は片山東熊、監督は橋本平蔵である。行啓に随行した東郷平八郎によって仁風閣と命名された。ルネッサンス様式を基調とした均整の取れた風格ある白亜の洋風建築で、全体の意匠が優れている。山陰地方における数少ない明治洋風建築として貴重なものである。昭和49～51年にわたって復元修理された。

文化財の種類別	有形文化財
区分	指定
指定種別	重要文化財
分類	国指定の建造物
所在地	鳥取市東町
指定年月日	昭和48年6月2日
所有者等	
参考文献	
参考リンク	鳥取市の文化財紹介ページ
問合せ先	
備考	

アクセス方法	鳥取駅からバス市内回りで10分、西町下車、徒歩5分
周辺地図	とっとりWebマップ「仁風閣」の周辺地図 ←Web マップへのリンク
公開状況	公開。毎週月曜(祝日の場合は閉館)・祝日の翌日は休館